

単元名: なんて外国語学ぶの？

科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	ことば	言語レベル	2	必要時間数	8時間

I 単元目標

日本の高校の外国語学習についての資料と韓国語学習者に対するインタビュー結果をまとめて、他校の韓国語学習者向けにテレビ会議で発表することができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域	文化領域	グローバル社会領域
<ul style="list-style-type: none"> ◆韓国語の学習について、その理由や感想などを尋ね合うことができる。 ◆韓国語学習について調べたことを表にまとめることができる。 ◆まとめた表の内容について口頭で発表し、質問に答えることができる。 ◆テレビ会議で他校の生徒の韓国語学習に関する発表を聞いて理解し質疑することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆高校生の外国語学習の状況を比較し、自分にとっての韓国語学習や外国語学習の意味を考えることができる。 ◆外国語学習の多様な取り組み、楽しみ方を知り、自分にあった学習方法について考えることができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆インターネットを利用して、日本の高校の外国語学習の情報を集めることができる。(情報活用) ◆集めた情報をわかりやすく表やグラフにすることができる。(情報活用) ◆グループで日本の高校の外国語学習の状況を調べてまとめたり、テレビ会議で発表することができる。(協働、高度思考) ◆外国語を学ぶ目的意識について調べ、各国語学習者の学習の動機や目標について比較することができる。(知識理解) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>

コミュニケーション能力指標	<p>【ことば】</p> <p>2-a. 学習対象言語を学びはじめた理由を、言ったり尋ねたりできる。</p> <p>2-b. 外国語の学習状況(何語を、どこで、どのくらい学んでいるか)について、口頭でまたは書いてやりとりできる。</p> <p>2-c. 学習対象言語や日本語などのなかで好きなことばは何か、言ったり尋ねたりできる。</p>
	<p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。</p> <p>数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>

II 評価

学習を助けるための評価 (形成的評価)	目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)
<ul style="list-style-type: none"> ◆外国語学習の状況を調べる。(情報収集の手段、情報量) ◆調べたことを、表やグラフ、ポスターにする。(見やすさ、わかりやすさ、デザイン) ◆韓国語学習に関するアンケートを作り、アンケートをとる。(韓国語の使用量、適切さ、情報量) ◆アンケート結果をまとめて、自分と比較する。(考察力) ◆テレビ会議で発表する練習をする。(好感の持てる態度、わかりやすさ、声の大きさ、発音の正確さ) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆テレビ会議で発表、質疑応答する。(好感の持てる態度、わかりやすさ、声の大きさ、発音の正確さ)

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆韓国語またはその他の外国語を学び始めた理由や勉強時間、学んで良かったこと・悪かったこと、感想などをインタビューシートにし、ペアで尋ね合う。また、聞き取った相手の答えを韓国語または日本語も交えながらシートに記入し、その結果をクラス全体で発表し、だれのものか当てるクイズをする。【2-a,b】</p> <p>◆韓国語で好きな言葉や表現を3つずつ考え、ペアでたずね合う。また、自分の好きな日韓または外国の芸能人やスポーツ選手のサイトを検索して、その人の好きな言葉や座右の名を集め、マッチングさせる。【2-c】</p> <p>★【 内】は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p><場面状況> D高校の韓国語クラスでは、日本の高校生がどんな言語を学んでいるのか、韓国語を学んでいる高校生は何人ぐらいいて、どれくらい学んでいるのか、またその感想などを調べ、他の韓国語を学習している高校および韓国の高校と交流し、外国語学習の意味を考えることになった。</p> <p><活動の流れ> 外国語学習に関わる表現を学んだ後、インターネットを利用して、グループで日本の高校生の外国語学習に関わるサイトを探し、外国語学習の大まかな状況(何語、人数、学習期間など)を調べてグラフや表にするなど分かりやすくまとめる。 韓国語のクラスの中で、インタビューシートを使って韓国語を学び始めた理由(面白そう、韓国人の友だちがいる、K-POPが好きなど)や、どれくらい勉強しているか、良かったこと・悪かったこと、好きなことは、効果的な学習方法、その他感想などを尋ね合い、表にまとめ韓国語で発表する練習をしておく。 先生の協力を得ながら、韓国語を学習している他校の高校生とテレビ会議を利用して日本語を交えながら韓国語で発表し、お互いに質疑応答をする。 さらに、韓国で日本語を開設している高校に、インタビューシートと同様の項目の調査を依頼し、インターネットなどを通じて外国語学習の状況を交流し、日韓の外国語学習の捉え方や状況の違いを比較し、外国語学習の意味を考える。その結果を報告集にまとめて、韓国の協力校に送る。</p> <p>ヒント☞ ◆他の高校とテレビ会議等が利用できない場合や韓国の協力校が得られない場合は、クラス内で発表したり、校内でポスター発表する。</p>	
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現> 왜 한국어를 배우기로 했어요? /한국 친구가 있기 때문이에요. /K-pop을 좋아하기 때문이에요. /어디서 배웠어요?/배웠어요? /고등학교 1학년 때부터 학교에서 배웠어요. /수업은 재미있어요. 하지만 발음이 좀 어려워요. /한글을 읽을 수 있게 됐어요. /한국 친구하고 이메일을 할 수 있게 됐어요. /('하면 된다', '너라면 할 수 있다'라는 말이 좋아요. /'사랑해'라는 말을 진짜 사랑해요. /일본에서는 한국어 수업이 있는 학교가 약 400교 있어요. /중국어가가장 많고 그 다음에 한국어예요. /앞으로 일본과 한국을 연결하는 다리가 되고 싶어요. /통역사가 되고 싶어요.</p> <p><表現のポイント> -기로 하다 /-기 때문 /-리·을 수 있다/없다 /-게 되다 /-가·이 되다 /-라는/이라는·連体形(는, ㄴ/은) /-부터</p>	<p>배우다, 좋아하다, 재미있다, 어렵다, 쉽다, 쓰다, 읽다, 좋다, 사랑하다, 많다, 적다, 되다, 있다·없다, 연결하다 왜, 어디서, 진짜, 정말, 너무, 약, 가장, 그 다음, 앞으로, 학교, 수업, 발음, 한글, 메일, 말, 다리, 통역사, 한국 드라마, 친구, 고등학교, 하면 된다, 너라면 할 수 있다, 사랑해</p>	<p><事象> ◆高校生の外国語学習 ◆必須外国語、第2外国語 ◆好きなことば</p> <p><事象のポイント> ◆高校生の外国語学習の状況を自分たちで調べたり比較したりして、自分たちにとっての韓国語学習や外国語学習の意味を考える。 ◆外国語学習の多様な取り組み、楽しみ方を知り、自分にあった学習方法についても考えてみる。</p>
		他教科の内容との連繫
日本国内の韓国語クラスのある高校、韓国の高校生		情報、韓国語以外の外国語